

2013年
9月号

Mini-WAN

～三河港湾事務所だより～

TOP News!

夏休み親子見学会 ～体感！三河港～



三河港の説明



ケーソン見学中の様子

8月28日(水)に、地域の方々に三河港の役割や現在の港湾整備事業について知ってもらうため、「夏休み親子見学会」を開催しました。当日は、約100名の応募の中から抽選にて選ばれた51名の方々が参加しました。

当日、参加者はポートインフォメーションセンター「カモメリア」にて三河港の現状についての説明を聞き、次にモータープール※1やガントリークレーン※2等の港の状況を展望台から見学しました。その後、ケーソンヤードにて製作中のケーソン※3を見学し、防波堤の役割等について理解を深めました。

最後には海上から三河港内を見学し、見学途中に透明度板による水質調査を行うなど、約半日かけて三河港を楽しみながら学習していただきました。

参加者からは、「三河港の水深がビル4階分※4ぐらい深いことに驚いた」、「三河港からたくさんの自動車が輸送されていることが分かった」、「普段見られない工事現場を見学できて良かった」などの感想が聞かれました。

当事務所では、地域の方々を中心に三河港をより知っていただくために、今後もこのような見学会を開催していきたいと考えております。

※1 駐車場。自動車置場。

※2 コンテナを船から陸へおろしたり、陸から船へ積んだりする機械。

※3 フランス語で「大きな箱」という意味。鉄筋コンクリートで作った箱のことで、防波堤や船を停めるための岸壁として使用する。

※4 約12m



水質調査の様子



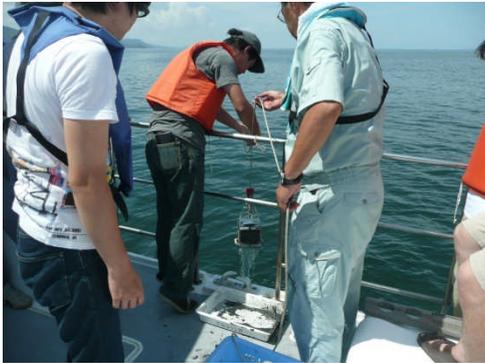


三河湾海洋観測実習



8月20日、三河湾において名城大学の学生及び教員15名による海洋観測実習が行なわれました。この研修は学生が三河湾で水質などを現地調査することにより、環境に対する意識の向上と、海洋環境の実態や保全・改善に係る基礎知識を習得するために行なわれています。

当日は波もほとんどない非常に穏やかな実習日和でした。学生達は当事務所の港湾業務艇「しおさい」に乗船し、三河湾の奥部及び湾口部で、水質（溶存酸素量）・底質（目視観察）・透明度（目視観察）の調査を行いました。調査により、三河湾奥部の海底付近では海水中の溶存酸素が少ないこと、三河湾奥部の海底の泥は硫黄臭がすることを確認できました。



また、三河湾での観測実習を終えた後、愛知県水産試験場の会議室において、港湾の役割や海域環境改善への取り組みを紹介しました。三河湾の環境や環境改善への取り組みについて理解を深めてもらえたと思います。

(左)水質調査の様子

(右)三河湾奥部の採泥



海をきれいにするための一般協力者の奉仕活動表彰

中部地方整備局では、海をきれいにするための奉仕活動に貢献された団体・個人の方を対象に、毎年度、表彰をしています。今年度は田原市立六連小学校が中部地方整備局長表彰を、田原市立野田小学校が三河港湾事務所長表彰を受賞しました。



清掃中の様子



表彰状授与

両小学校とも、長年にわたり地域の海岸清掃を実施すると共に、海を大切にすることを啓発し環境保全に対する理解を深められたことが高く評価するものです。

六連小学校には8月5日、野田小学校には8月8日に、当所所長の宮田から表彰状が授与されました。

三河港湾ぎャラリー



作品No13 道の先にくじら発見……？
(東幡豆海岸トンボロ干潟・前島)

海とみなとの相談窓口



全国共通フリーダイヤル
おおいに よくなれ みなと
0120-497-370

受付時間※/9:00～12:00と13:00～17:00
(土・日・祝祭日を除く)
※一部の地域を除きます。

国土交通省 中部地方整備局



三河港湾事務所
〒441-8075 愛知県豊橋市神野ふ頭町1番地1
TEL 0532-32-3251 FAX 0532-32-5049

衣浦港事務所
〒475-0831 愛知県半田市11号地2番地
TEL 0569-21-2311 FAX 0569-21-2312

<http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>